

⑦

産業廃棄物処理計画書

平成26年6月30日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

提出者

住所 豊後大野市大野町朱比2068-1

氏名 有限会社 小判豚 代表 小判猪

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 097-579-7935

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	有限会社 小判豚
事業場の所在地	大分県豊後大野市大野町朱比2068-1
計画期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	01 農業
②事業の規模	豚 800頭
③従業員数	2人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ・動物のふん尿 ・生ごみ堆肥化 ・動物の死体 ・処理業者へ委託処理

(日本工業規格 A列4審査会)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表者(廃棄物統括責任者)

廃棄物処理方針の決定、承認

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の死骸	動物の死体
	排 出 量	1000 t	/ t
(これまでに実施した取組)			な、レ
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の死骸	動物の死体
	排 出 量	900 t	0.8 t
(今後実施する予定の取組)			な、レ

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
	な、レ	
(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		な、レ

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の死骸	動物の液体
①現状	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	1000 t	0 t
(これまでに実施した取組)			
堆肥化			
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の死骸	動物の液体
②計画	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	900 t	0 t
(今後実施する予定の取組)			
堆肥化			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
①現状	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
T、V			
	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
②計画	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
T、V			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（平成25年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t		t
	(これまでに実施した取組)			
②計画	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t		t
	(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（平成25年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	重力物の死化		
	全処理委託量	/ t		t
	優良認定処理業者への 処理委託量	/ t		t
	再生利用業者への 処理委託量	t		t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t		t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t		t
(これまでに実施した取組)				
ふん尿は全て堆肥化				
・重力物の死化は全て処理業者へ委託 処理				

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	0.8 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0.8 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
今後も凡ての業者へ委託する。			
※事務処理欄			